

令和2年5月11日

腎移植外科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 腎移植後の膀胱尿管逆流症における移植腎予後についての後方視的研究

研究機関 市立札幌病院 腎移植外科

研究責任者 腎移植外科／佐々木元

研究の目的

腎移植後の移植腎が長期間に渡って機能を維持できるようにすることは大きな課題の一つです。腎移植手術後に、膀胱から移植した腎臓・尿管に尿が逆流する膀胱尿管逆流症という合併症が起きることがあります。この合併症と移植腎の長期成績との関係を調査するため、本研究を行います。

研究の方法

1 対象となる患者さん

平成18年1月1日から平成24年12月31日の間に当院で腎移植手術を受けた方

2 利用するカルテ情報

年齢、性別、原疾患、移植前透析期間、拒絶反応の有無、尿路感染症の有無、移植時膀胱容量、排尿時膀胱尿道造影検査結果、腎生検病理結果、膀胱尿管逆流症の治療方法。

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院腎移植外科